

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和3年9月9日(2021.9.9)

【公表番号】特表2020-528621(P2020-528621A)

【公表日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2020-039

【出願番号】特願2020-503780(P2020-503780)

【国際特許分類】

G 06 N 3/063 (2006.01)

G 06 F 17/10 (2006.01)

【F I】

G 06 N 3/063

G 06 F 17/10 A

【誤訳訂正書】

【提出日】令和3年7月27日(2021.7.27)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0037

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0037】

行列プロセッサ240が計算を完了すると、結果のセットは、例えば、行列プロセッサ240の最下行のアキュムレータから、例えば、内積を受信するシフトレジスタを効果的に形成する出力フリップフロップ(図示せず)にシフトされ得る。実施形態では、出力チャネルに対応する行から、例えばクロックサイクルごとに1つ、出力アレイ226に結果をブルまたはシフトすることは、状態機械(図示せず)によって達成され得る。状態機械は、例えば、データをSRAMおよび/または後処理ユニット228に送信する前に、出力チャネル上で追加の動作を実行してもよい。行列プロセッサ240の内部動作は、以下により詳細に説明される。